

算数で使える教材の紹介

「12時7分」は読めるが、
「12時52分」のように、短針が「1」に近づいてくると、
「12時」か「1時」か、で悩んでしまう。

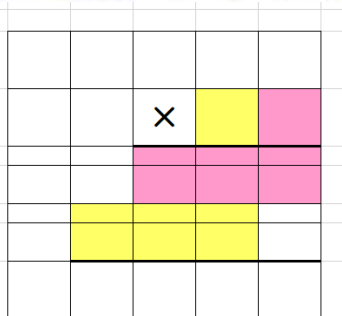
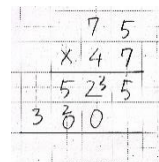


色分け時計

- ・1～12の数字の所を含めた色分けにすることで、短針を見て何時かわかりやすいようにしています。
- ・この時計で繰り返し学習して、慣れてきたら、普通の時計に移行しました。



筆算をするときに、繰り上がりの数字を書く
と見にくくなってしまい、最終的に足すとき
に間違えてしまう。



筆算シート

- ・繰り上がりの数字を書く部分をあらかじめ用意しておき、小さく書いて他の数字と混ざらないようにしています。
- ・色分けをして途中計算をどこに書いたらよいかをわかりやすくしていますが、必要なければ線のみでも使えます。

			7	5	
		×	4	7	
				3	
			5	2	5
				2	
		3	0	0	
		3	5	2	5

